

平成28年度 社会福祉法人杉戸町社会福祉協議会 事業報告

平成29年3月31日現在

1 社協財源の確保と組織の強化

(1) 会員の募集

5・6月(第1期)、7・8月(第2期)を社協会員募集期間として、支部長(区長)、班長等の協力により各世帯に社協会員加入を呼びかけた。

会員種別	加入世帯数	会費実績額
一般会員	9,797 世帯	4,935,200 円
賛助会員	165 世帯	495,000 円
特別会員	39 世帯	390,000 円
合計	10,001 世帯	5,820,200 円

会員加入率: 53.4 %

(2) 社協だより広告掲載

社協だよりに広告スペースを設け、企業等の広告掲載をした。

企業等広告掲載件数: A広告12件

(3) 使用済み切手等の収集

使用済み切手や書き損じ・未使用はがき等を収集し、その益金を社協事業の財源とした。

使用済み切手: 8,040円 書き損じ・未使用はがき: はがき150枚、9,290円分の切手に交換
切手整理ボランティアの活動により使用済み切手内より6,818円分の未使用切手が入手できた。

(4) 福祉バザー

障がい者週間記念事業の一環として、生涯学習センター内喫茶コーナー運営協議会主催の青空市に参加した。

実施日: 12月4日(日) 於: 生涯学習センター カルスタすぎと遊歩道

売上金: 75,857円

(5) 入れ歯リサイクル

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会(坂戸市)への事業協力として、不要入れ歯の回収ボックスを杉戸町役場とすぎとピアに設置した。

収益金: 11,860円

(6) 自動販売機の設置【収益事業】

公共施設等に自動販売機を設置した。

設置場所: ①杉戸町役場②すぎとピア③エコ・スポいずみ④リバティーホール杉戸⑤環境センター⑥西近隣公園⑦倉松公園⑧さくら公園⑨国体記念運動広場⑩南グラウンド⑪南テニスコート⑫中央公民館⑬西公民館⑭高野台駅東口⑮高野台駅西口

2 啓発活動の促進

(1) 社協だよりの発行

広報紙(すぎと社協だより)を年3回発行した。

号	発行日	発行部数	主な内容
第79号	平成28年7月1日	19,200部	平成28年度事業計画・予算、赤十字社員増強運動実施報告、平成27年度事業報告・決算
第80号	平成28年11月1日	19,200部	社協会員加入状況報告、夏のボランティア体験
第81号	平成29年2月1日	19,200部	共同募金、歳末たすけあい募金実績報告

点字サークル「杉」の協力により社協だより点訳版を作成し、公共施設に設置及び個人に送った。
音訳ボランティア「あいうえお」の協力により社協だより音訳CDを作成し、公共施設に設置及び個人に送った。

(2) 社協ニュースの発行

年3回(5月・9月・1月)社協事業に関する報告等の情報を提供した。

- (3) ホームページの活用
ホームページを開設し、社協事業の周知、報告等情報を発信した。
更新回数:15回
アクセス回数:1,463回(平成29年1月～3月末)
- (4) 啓発品の活用
社協の知名度向上や福祉意識啓発のためのポケットティッシュを作成し、各種イベントや講習会時に配布した。

3 地域福祉

(1) 支部社協活動の推進

① 支部育成費助成

前年度会費実績の支部(34支部)に対し、会費実績額4%+均等割り3,000円を助成した。
助成額:354,832円

② 支部活動費助成

支部で行う地域福祉活動に対し100,000円を限度に助成した。
支部数:10支部
助成額:900,000円

(2) 友愛訪問

民生委員の協力により、一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者、認知症高齢者に対し、慰問した。

実施月	対象者数	慰問品
6・7月	588人	町指定ごみ収集袋(小)
2月	578人	町指定ごみ収集袋(小)

(3) 一人暮らし高齢者ふれあいバス旅行

一人暮らし高齢者の交流の場として、ふれあいバス旅行を実施した。
実施日:10月28日(金)
場所:河口湖遊覧船、忍野八海
参加人数:93人

(4) 一人暮らし高齢者ふれあい会食会

一人暮らし高齢者を対象に社会参加と仲間づくりのため、会食会を実施する。

地区	実施日	実施場所	参加人数
西地区	2月 3日(金)	西公民館	29人
中央第1地区	2月 7日(火)	すぎとピア	15人
中央第2・東・南地区	2月21日(火)	すぎとピア	42人
泉地区	2月24日(金)	泉公民館	36人

(5) 長寿記念品

長寿夫婦(38組)に記念品(高級煎茶)を贈った。

(6) 安心カード

一人暮らし高齢者、日中独居高齢者、高齢者世帯、心臓に持病がある者等の方に急病等の緊急時に迅速かつ的確な対応ができるよう安心カードを配布した。
新規発行人数:1人

(7) 障がい者週間記念事業

杉戸町、杉戸町障がい者協議会と共催により、障がい者への理解と共生社会を目指し、開催した。
実施日:12月2日(金)～4日(日)
場所:生涯学習センター カルスタすぎと
参加人数:約200人

内容:団体活動発表、音楽療法、福祉団体等の活動紹介展示、障がい者美術作品展、青空市など

(8) ふれあいのつどい

障がいのある方と家族、ボランティアがレクリエーションを通じ交流した。
実施日:11月5日(土)
場所:すぎとピア多目的ホール
参加人数:障がい者(児)29人、家族等14人、ボランティア13人
内容:軽スポーツレクリエーション(風船バレー、卓球バレー、フロアカーリング)

- (9) 障がい者(児)ふれあいバス旅行
障がいのある方と家族が一日楽しくふれあい、家族や参加者同士の交流を深めた。
実施日:10月6日(木)
場所:新江ノ島水族館、江の島散策
参加人数:障がい者(児)40人、家族等20人、ボランティア4人
- (10) 一人親家庭・交通遺児家庭のつどい
一人親家庭・交通遺児家庭を対象に夏休みの思い出作りとして実施した。
実施日:7月31日(日)
場所:スパリゾートハワイアンズ
参加人数:10人
- (11) 歳末たすけあい運動
一人暮らし高齢者、ねたきり高齢者、障がい者(児)、一人親家庭等に民生委員の協力により歳末援護金を贈った。
配分件数:143件
配分額:910,000円
- (12) 介護基本講習会
ボランティア団体との共催により、日常生活に活かせる介護の基本を学ぶことを目的として介護基本講習会を開催した。
実施日:5月17日(火)、7月19日(火)、9月20日(火)、2月21日(火)の4回
参加人数:延べ25人
内容:衣服の着替えの方法、車いすの操作方法、おむつ交換、足浴室など。
- (13) すぎとピアサロン
仲間づくりや交流の場として、誰もが気軽に参加できるサロンをすぎとピア内に開設した。
実施日数:23日(毎月2回、第2・第4木曜日)
参加者数:延べ373人
内容:音楽療法、スクエアステップ、出前いきいき体操、ミニ映画会、おしゃべりサロン
- (14) ふれあいいいききサロン支援
地域の高齢者等がいきいきと元気に暮らしていけるよう、地域のサロン活動に対し援助した。
サロン名:①くらまつ・いきいきサロンあじさい
②健康サロン:ぽっぽはうす 介護基本講習会

4 ボランティア活動の振興

(1) ボランティアセンター運営事業

町内で活動するボランティア団体や個人のボランティア活動を支援した。また活動を始めたい人の相談やボランティア保険の受付事務等を行った。

① ボランティア登録者

区分	団体(人)数
団体(人)	22団体(879人)
個人	68人

② ボランティアの需給調整

区分	単発	継続	合計
依頼(件)	62件	41件	103件
紹介(人)	226人	116人	342人

③ ボランティア保険の受付

ボランティア保険加入者数:598人

(2) ボランティア体験事業

夏休み期間中に、様々なボランティア体験を実施する。(ボランティアスクール、施設・保育園体験、公民館ミニ講座、NPO団体との協働事業等)

参加延べ人数:50人

① ボランティアはじめての一步

杉戸町内のボランティア活動一般について学び、車いす体験を行った。

ア ボランティアスクール 実施日:7月22日(金) 参加人数:2人

② 高齢者施設ボランティア体験

高齢者施設で利用者との話し相手やレクリエーション補助を通じて交流と福祉の仕事の理解を深めた。

- ア デイサービス東埼玉 実施日:7月27日～9月10日 参加人数:6人
イ 特別養護老人ホームはなみずき 実施日:7月27日～9月9日 参加人数:2人

③ 障がい者に関するボランティア

ふれあいコンサートの支援を通じ、障がい者との交流と理解を深めた。

- ア ふれあいサマーコンサート 実施日:8月1日(月)・2日(火) 参加人数:2人
イ 点字体験 実施日:8月23日(火) 参加人数:7人
ウ 手話体験 実施日:8月18日(木) 参加人数:4人

④ 子どもボランティア

保育園で園児との交流や保育の補助、行事のお手伝い、園児との交流や保育士の仕事の理解を深めた。また、子育てサークルの活動では月齢が浅い赤ちゃんを抱っこできるなど交流ができた。

- ア 高野台保育園 実施日:7月27日28日、8月1日～26日 参加人数:4人
イ 高野台子どもの家保育園 実施日:7月27日～8月31日 参加人数:2人
ウ すぎと保育園 実施日:7月27日28日、8月1日～10日、17日～26日 参加人数:2人
エ わかば保育園 実施日:7月25日～8月31日 参加人数:2人
オ 子育て支援センター「たんぼぼ」 実施日:8月1日(月)8日(月)22日(月) 参加人数:1人
カ ぼっぼはうす(おしゃべり広場) 実施日:8月25日(木) 参加人数:2人

⑤ 小中学生福祉体験教室

- ア 使用済み切手整理体験 実施日:8月26日(金) 参加人数:2人

⑥ ボランティア全般

- ア 小中学校教員向け福祉教育担当者会議 実施日:8月8日(月) 参加人数:12人

⑦ 体験メニューを用意したが参加が得られなかったメニュー

- ア 茶房ほほえみ 実施予定日:7月28日～9月10日
イ れんげそう作業所 実施予定日:7月27日～9月9日
ウ デイケアかわせみ 実施予定日:7月27日～9月9日
エ ワークショップ野の花 実施予定日:7月27日～9月9日
オ MG(もっと元気)体操 実施予定日:7月24日(日)
カ 泉保育園 実施予定日:7月27日～9月9日
キ 内田保育園 実施予定日:7月27日～29日、8月1日～26日
ク 子育て支援センター「たんぼぼ」 実施予定日:8月17日(水)
ケ ぼっぼはうす(お菓子作り教室) 実施予定日:8月27日(土)9月10日(土)
コ 中央放課後児童クラブ 実施予定日:8月1日～8月31日
サ 泉放課後児童クラブ 実施予定日:7月25日～8月31日
シ 内田・内田第二放課後児童クラブ 実施予定日:7月27日～8月31日
ス 高野台中央放課後児童クラブ 実施予定日:7月27日～8月31日
セ 西放課後児童クラブ 実施予定日:7月27日～8月31日

(3) 福祉ボランティアパートナー制度

① ボランティアパートナー団体

社協との協働という視点にたち、対等なパートナーとして活動する福祉ボランティア団体を募り、福祉ボランティア活動を推進し、福祉のまちづくりに活かした。

福祉ボランティアパートナー団体:

- ① 介助ボランティアあじさいの会 ② 点字サークル「杉」 ③ 音訳ボランティア「あいうえお」 ④ 杉戸要約筆記サークル「つくし」 ⑤ 杉戸手話サークル ⑥ 杉戸すまいる ⑦ すぎとクイール ⑧ 杉戸町福祉ボランティア連絡会 ⑨ ふれ愛フレッシュ ⑩ あおイトマトの会 ⑪ みみの会 ⑫ がん患者会シャローム ⑬ 子育てネットぼっぼはうす ⑭ NPO法人杉戸町総合型スポーツクラブすぎスポ(14団体)

② ボランティアパートナー団体支援

ボランティアパートナー団体に対し、団体の自主事業に対する経費を助成した。

助成団体: ① 介助ボランティアあじさいの会 ② 点字サークル「杉」 ③ 音訳ボランティア「あいうえお」 ④ 杉戸要約筆記サークル「つくし」 ⑤ 杉戸手話サークル ⑥ 杉戸すまいる ⑦ すぎとクイール ⑧ ふれ愛フレッシュ ⑨ あおイトマトの会 ⑩ みみの会 ⑪ 子育てネットぼっぼはうす(11団体)

助成額:669,000円

- (4) ボランティア講習会
- ① 手話奉仕員養成講習会入門課程
 聴覚障がい者の理解と手話技術習得を目指し、手話奉仕員を養成した。
 実施日：9月6日～3月14日(毎週火曜日)(全25回)
 場所：すぎとピア
 参加人数：7人
- ② 手話奉仕員養成講習会レベルアップ講座
 聴覚障がい者の理解と、さらなる手話技術習得を目指し、手話奉仕員を養成した。
 実施日：1月12日～3月30日(毎週木曜日)(全12回)
 場所：すぎとピア
 参加人数：9人
- ③ 要約筆記講座
 聴覚障がいへの理解と要約筆記基礎知識と技術の習得を目指し、筆記通訳奉仕員を養成した。
 実施日：1月18日～3月22日(毎週水曜日)(全10回)
 場所：すぎとピア
 参加人数：6人
- ④ パソコン点訳講習会
 視覚障がいへの理解と点訳技術の習得を目指し、点訳ボランティアを養成した。
 実施日：5月10日～7月12日(毎週火曜日)(全10回)
 場所：生涯学習センター カルスタすぎと
 参加人数：4人
- ⑤ ガイドヘルプ(兼フォローアップ)講習会
 視覚障がい者を理解し、安心して外出できるようサポート技術を習得することを目的として、ガイドヘルプボランティアを養成した。
 実施日：4月5日～5月10日(毎週火曜日)(全5回)
 場所：すぎとピア・東武動物公園駅
 参加人数：4月5日公開講座24人 12日公開講座28人 実習3日間各7人
- ⑥ おもちゃの病院
 前年度開始した「おもちゃドクター養成講座」のドクターが、近隣のおもちゃの病院の先輩ドクターと共に、ものを大切にする心の醸成、世代間交流を目的に、毎月第2土曜日におもちゃの修理を行った。
 開院日：12回 来所者数：64人
 受付数：115個 うち完治94個(完治率82.1%)、修理不能21個
- (5) ボランティアセンターだより
 年3回ボランティアセンターだよりを発行し、ボランティア団体の活動紹介、各種講習会の情報提供、報告を行った。(7月、11月、2月発行)
- (6) ボランティア情報紙
 年6回奇数月に情報紙を発行し、団体・個人ボランティア並びに住民の皆様にボランティアに関する情報を提供した。
- (7) いきいきふれあいまつり2016
 いきいきふれあいまつり2016実行委員会と共催により開催。町内で活動する福祉ボランティア団体の活動紹介と体験を通じて、ボランティア意識の高揚を図るとともに、杉戸町役場各課・杉戸消防署の協力により防災意識向上の啓発を図った。
 実施日：10月15日(土)
 場 所：すぎとピア
 参加人数：347人
 内容： ボランティア体験スタンプラリー、防災グッズの展示、煙体験・消火体験、ミニ消防車試乗、ミニ福祉機器展、福祉バザー・模擬店、奉仕団による炊き出し訓練、作業所作品展、ボランティアによる似顔絵コーナー、健康フェスタ2016、社協コーナー(切手整理・すぎびよんぬり絵)、おもちゃの病院、グランドフィナーレ(幸手桜高等学校チンドンパフォーマンス)
- (8) 災害ボランティアセンター
- ① 災害時のボランティア活動を円滑に進めることを目的として、町内ボランティアとして活動する意欲ある個人又は団体を「杉戸町災害ボランティア」として登録した。
 登録数：10団体(410人)・個人2人

② 災害救援ボランティア講習会

防災・減災の意識を高め、災害時に被災者を迅速に支援できるボランティアの養成を目的として講習会を開催した。

実施日:11月18日(金)

場所:すぎとピア

参加人数:41人

③ 災害ボランティア情報紙

災害ボランティア登録の団体・個人に対して、災害ボランティアに関する情報紙を年1回発行し、情報提供した。28年度は3月期ボランティア情報紙との合併号として発行した。

(9) プルタブ・ペットボトルキャップ回収運動

アルミ缶のプルタブやペットボトルキャップを回収し、車いすやワクチンを贈る運動に参加した。

・プルタブ 段ボール8箱分

・ペットボトルキャップ 累計個数795, 285個 ワクチン924. 7人分

(10) 物品の貸出し

テント、移動炊飯器、白杖、高齢者疑似体験セット、点字板、着ぐるみ等を各種団体に貸し出した。

5 福祉教育の推進

(1) 福祉協力校

① 小・中学校

町内の小・中学校を福祉協力校に指定し、交付基準に基づき1校80,000円を限度として助成し、福祉教育を推進した。

指定校: ①高野台小学校②西小学校③杉戸小学校④第二小学校⑤第三小学校⑥泉小学校⑦杉戸中学校⑧広島中学校⑨東中学校(9校)

② 保育園・幼稚園

保育園、幼稚園に対して、1園20,000円を助成し、世代間交流や福祉施設への慰問等を行った。

指定校: ①内田保育園②泉保育園③高野台保育園④すぎと保育園⑤高野台こどもの家保育園⑥西幼稚園⑦中央幼稚園⑧すぎと幼稚園⑨白百合幼稚園(9園)

(2) 小・中学生福祉体験教室(再掲)

使用済み切手整理体験

実施日:8月26日(金)

参加人数:2人

(3) 福祉教育の支援

① 福祉教育担当者会議(再掲)

町内小、中学校の福祉教育担当者に福祉体験指導者派遣、貸出福祉機器について周知し、ミニ福祉体験を行った。

実施日:8月8日(月)

場所:すぎとピア

参加人数:12人

② 福祉ボランティア体験指導者派遣

小中学校の総合的な学習の時間において行われる福祉体験学習の場に、登録ボランティア団体や福祉団体を派遣し、当事者の声を届けたり、正しい支援の仕方・注意点等の喚起に努めた。

派遣団体: 介助ボランティアあじさいの会、点字サークル「杉」、杉戸町聴覚障害者協会、杉戸手話サークル、すぎとクイール、杉戸要約筆記サークルつくし、視覚・聴覚・身体障害当事者

体験内容	福祉全般	車いす	点字	手話	ガバヘルプ	要約筆記	当事者講話	合計
件数	0	7	3	7	6	1	5	29件

③ 高齢者疑似体験

高齢化が進む町の現状を踏まえ、高齢者を疑似的に体験することで、不便さや支援の必要性を感じてもらえるよう指導した。

体験人数:7月8日(水)民協高齢者部会12人

9月8日(木)広島中学校1年生25人、10月18日(火)杉戸小学校4年生32人、10月26日

(水)高野台小学校4年生58人、2月15日(水)杉戸第三小学校4年生15人

(4) 福祉の心を育む交流事業

町内の小・中学校単位で町内福祉施設との交流を図った。

参加校: 西小学校

参加施設: 特別養護老人ホーム 清風園

(5) 福祉図書デリバリー事業

埼玉県社会福祉協議会の整備する福祉図書やユニバーサルデザイングッズを活用し、児童が図書を通じて福祉に触れ、身近な社会への関心を高めることを目的に、福祉図書等の貸出事業の周知を行った。町内の小学校からの貸出要請はなかった。

6 在宅福祉

(1) 訪問介護・障がい福祉サービス事業(すぎとピアホームヘルプサービスの運営)

① 訪問介護・介護予防訪問介護

介護保険法に基づき指定事業所として生活援助・身体介護・介護予防訪問介護のサービスを提供した。

要介護区分:派遣時間 2,067時間30分、派遣回数 2,381回

要支援区分:派遣時間 830時間45分、派遣回数 960回

利用者数:37人(延 356人)

② 居宅介護・行動援護・重度訪問介護・同行援護

障害者総合支援法に基づき指定事業所として居宅介護(家事援助・身体介護)及び重度訪問介護、同行援護のサービスを提供した。

ア 居宅介護事業

派遣時間:968時間15分 派遣回数:1,117回

利用者数:13人(延134人)

イ 行動援護(利用者数 0人)

ウ 重度訪問介護(利用者数 0人)

エ 同行援護

派遣時間:252時間30分 派遣回数:111回

利用者数:2人(延24人)

③ 介護保険等対象外サービス

訪問介護等の利用者に対し、介護保険制度や障がい福祉サービスの対象外となる通院等介助のサービスを提供した。

派遣時間:54時間00分 派遣回数:22回

利用者数:6人(延 17人)

④ ケアマネ&ヘルパー通信の発行

毎月1回、居宅介護支援事業所・訪問介護事業所利用者等に、健康づくりのための情報や介護保険・障がい者制度の最新情報、脳トレ等を掲載した情報紙を発行した。また年4回季刊紙として、四季号を発行した。

(2) 居宅介護支援事業(杉戸町社会福祉協議会居宅介護支援事業所の運営)

介護保険法に基づき指定居宅介護支援事業所としてケアマネジメント等のサービスを提供した。

要介護区分:利用者数 96人(延 808人)

要支援区分:利用者数 21人(延 162人)

(3) ふれあい家事援助サービス(まごころとどけ隊)

埼玉県地域支え合いの仕組み作り事業の一環として、杉戸町・杉戸町商工会と提携し、高齢者等の介護予防と地域商店の活性化のため、有償による家事援助サービスを行った。利用会員は1時間700円の利用券を購入、協力会員には1時間500円の地域商品券を交付した。

協力会員数:52人(うち活動者21人)

利用会員数:66人(うち利用者31人)

利用回数:783回

利用時間:1031時間

協力商店数:124店

(4) 福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)

専門員及び生活支援員が利用者の自宅に訪問し、福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理の援助を行った。また、書類等預かりサービスによる重要書類等の保管を実施した。

利用者数:14人

訪問回数:151回

(5) 理容サービス

ねたきりの高齢者・障がい者等に訪問による理容サービスを利用できる利用券(3,000円の助成)を発行した。(年間一人当たり4枚まで)

利用者数:4人

利用回数:11回

(6) リフト付車両の貸出し

車椅子使用者等にリフト付車両の貸出を行った。

利用者数:30人

利用回数:129回

車両数:3台

(7) 福祉機器の貸出し

介護を必要とする高齢者、障がい者等に車椅子の貸出を行った。

利用者数:48人 利用回数:75回

(8) 彩の国あんしんセーフティネット事業

地域の社会福祉施設と協働して、利用可能な制度や支援機関への紹介を行うとともに、相談者が逼迫した状況にある場合は経済的援助(現物給付)を行うなど、即応的かつ継続的な支援を行った。また、生活困窮者の自立支援機関であるアスポーツ相談支援センター埼玉東部と連携し、生活困窮者の自立に向けて支援した。

相談件数:10件

支援件数:8件

(9) フードバンク事業

生活困窮者が逼迫した状況にある場合に、他事業や他機関による支援と合わせて経済的支援(現物給付)を行い、自立を支援した。

相談件数:6件

支援件数:5件

7 指定管理

(1) 杉戸町彩の国いきいきセンターすぎとピアの管理運営

杉戸町彩の国いきいきセンターについて、杉戸町から「指定管理者」として指定されたことを受け、利用者が「安心・安全」に施設を利用できるよう、満足度の向上に努めた。

(個人利用(お風呂、趣味活動室、集会室))

(単位:人)

項目	無料			有料			個人利用計	
	65歳以上			町内		町外		有料計
	町内	町外	計	一般	児童			
利用者数	17,210	6,128	23,338	478	0	0	478	23,816
月平均	1,434.2	510.7	1,944.8	39.8	0.0	0.0	39.8	1,984.7

(団体利用の件数)

(単位:件)

諸室名	多目的ホール	集会室	趣味活動室	講座室	創作室	計
利用件数	154	95	37	327	226	839
有料件数	37	77	22	100	139	375
免除件数	117	18	15	227	87	464
月平均	12.8	7.9	3.1	27.3	18.8	69.9

(団体利用者数)

(単位:人)

諸室名	多目的ホール	集会室	趣味活動室	講座室	創作室	計
利用者数	13,043	2,349	551	7,260	3,222	26,425
月平均	1,086.9	195.8	45.9	605.0	268.5	2,202.1

(2) ふるさと元気村

高齢者の運動機能の維持向上及び運動定着化を図った。

(利用者数) (単位:人)

項目	利用者数	登録者数	新規登録者数
利用者数	10,299	808	60
月平均	858.3		5.0

(3) オープンギャラリー

すぎとピア利用団体の活動等で積み上げた成果や作品を展示した。

利用団体数:延べ5団体

展示期間:65日間

(4) 指定管理者自主事業(再掲)

すぎとピア指定管理者として自主事業を行った。

- ・いきいきふれあいまつり2016
- ・ふれあいのつどい
- ・ボランティアセンターの運営
- ・各種ボランティア講習会、ボランティア体験事業
- ・介護基本講習会
- ・心配ごと相談所
- ・オープンギャラリー
- ・すぎとピアサロン

8 相談活動事業

(1) 心配ごと相談所

家族の問題、暮らし、住まいの問題等心配ごとについて相談所を開設した。
 相談利用者数:5人(男1人、女4人)
 年間開設日数:12日
 (相談事項及び件数)

相談事項	件数	相談事項	件数
生計	0	財産	0
年金	0	事故	0
職業・生業	0	児童福祉	0
住宅	0	教育・青少年	0
家族	2	身障者福祉	0
結婚	0	母子福祉	0
離婚	0	老人福祉	1
健康・精神・衛生	0	苦情	0
医療	0	その他	2
精神衛生	0		
人権・法律	0	合計	5

9 貸付事業

(1) 生活福祉資金等貸付事業

相談件数: 11件
 貸付件数: 1件 貸付額: 55,000円

① 生活福祉資金

低所得世帯、障がい者世帯または高齢者世帯の生活意欲の助長及び社会参加の促進を図り、経済的な自立を支援するために生活福祉資金の貸付相談窓口を開設し、資金の貸付とともに必要な支援をした。

内訳	件数	金額
総合支援資金	0件	0円
福祉資金	0件	0円
緊急小口資金	1件	55,000円
教育支援資金	0件	0円
不動産担保型生活資金	0件	0円

② 臨時特例つなぎ資金

離職者を支援するための公的給付制度等を申請している住居のない離職者に対して、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸付けする相談窓口を開設した。

内訳	件数	金額
臨時特例つなぎ資金	0件	0円

(2) 福祉資金貸付事業

低所得世帯の方が臨時の出費、または収入欠如等のために生活が脅かされ、またその恐れがある場合に、その応急的需要を満たし、生活の安定と経済的自立の助長を支援するために資金の貸付をした。

貸付件数:55件 貸付額:1,574,000円

10 その他の福祉活動

(1) 福祉団体の育成・支援

福祉活動を行う団体に、その活動費を助成し、地域づくりの担い手として育成、支援した。

① 杉戸町老人クラブ連合会

杉戸町老人クラブ連合会の実施する各種事業への協力・支援をした。

・第22回老連まつり、趣味の作品展示会

実施日:9月27日(火)

参加人数:出演248人、一般204人、役員27人、計延べ479人

作品出品点数:16点

② 杉戸町遺族会

杉戸町遺族会の実施する各種事業への協力・支援をした。

③ 杉戸町福祉ボランティア連絡会

杉戸町福祉ボランティア連絡会の実施する各種事業への協力・支援をした。

・実行委員会の主力メンバーである「いきいきふれあいまつり2016」(再掲4(7)参照)

・ボランティア交流会

民生委員児童委員5名を講師として招き、ボランティアと関係の深い民生委員を理解するための講演の企画運営を支援した。

実施日:2月13日(月)

参加人数:79人

④ 福祉活動助成金

助成団体:①杉戸町老人クラブ連合会②杉戸町手をつなぐ育成会③杉戸町遺族会④杉戸町赤十字奉仕団⑤杉戸町民生委員児童委員協議会⑥幸手地区視力障害者協会⑦杉戸町福祉ボランティア連絡会(7団体)

助成額総額:610,000円

(2) 行旅者旅費の支給

交通費に困窮する者に対し、旅費を支給した。

(3) 日本赤十字社杉戸町分区

① 日赤社資募集

実施期間:5月

実績額:2,269,960円

社員数:964人

(内訳)

種別	実績額	内容
一般社資金	2,239,960円	各区行政区の協力により戸別募金を行った。また赤十字奉仕団による社資募集を行った。
特別社資	30,000円	特別社資(1万円以上)の募集を行った。

② 被災者援護

火災:3件

③ 義援金・救援金

・東日本大震災義援金

杉戸町役場及びすぎとピア等公共施設に募金箱を設置、義援金を募集し、日本赤十字社を通じ被災地に送った。

実績額:40,621円(総額 7,082,476円)

・平成28年熊本地震災害義援金

杉戸町役場及びすぎとピア等公共施設に募金箱を設置、義援金を募集し、日本赤十字社を通じ被災地に送った。

実績額:1,398,304円

・平成28年鳥取県中部地震災害義援金

杉戸町役場及びすぎとピア等公共施設に募金箱を設置、義援金を募集し、日本赤十字社を通じ被災地に送った。

実績額:10,008円

(4) 埼玉県共同募金会杉戸町支会

① 赤い羽根共同募金運動

実施期間:10月~3月

実績額:3,732,984円

(内訳)

募金種別	実績額	内容
戸別募金	3,375,020円	各行政区の協力により戸別募金を行った。
街頭募金	40,811円	民生委員、杉戸農業高校、杉戸高校、昌平高校の生徒さんの協力により、東武動物公園駅及び杉戸高野台駅において街頭募金を行った。
学校募金	88,343円	町内各小・中学校、高等学校で募金を行った。
職域募金	216,827円	杉戸町役場、社協、福祉関連施設や公共機関等からの募金を行った。
個人大口募金	1,290円	個人より共同募金に協力をいただいた。
法人募金	10,693円	地域貢献型自動販売機設置企業からの収益の協力をいただいた。

- ② 歳末たすけあい運動
実施期間:10月～3月
実績額:1,835,731円
(内訳)

募金種別	実績額	内容
戸別募金	1,671,681円	各行政区の協力により戸別募金を行った。
大口・団体募金	164,050円	各種団体、企業、個人による大口・団体募金を行った。